(3) Type of the procurement : Rent
(4) Basic requirements of the procurement :
A As the computing server of shared institute of Japanese Universities, it should respond many kind of computational requirements from general scientific calculations to massive simulations.
B High-speed network environment must exist. Through this, great numbers of the researchers of the Universities of the whole country can use it at the same time.
C The software and data used on the current system must work on next system. In addition, it must have the necessary software development environments and applications for updating system.
D Through the rent period, the software version up must be supported.
E The system troubles and the urgent security problems must be repaired rapidly.
F It must be possible that the automated operation and the continuous operation except time of maintenance.
(5) Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 17, February, 2014
(6) Contact point for the notice : Hayato Shimomura, Finance Division Earthquake Research Institute, The University of Tokyo, 1―1―1 Yayoi Bunkyo-ku Tokyo 113―0032 Japan, TEL 03―5841―5673

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成 26 年 1 月 16 日
国立大学法人富山大学事務局長　両角　晶仁
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　16
○第１号
１　調達内容
(1) 品目分類番号　14
(2) 導入計画物品及び数量
情報システム　一式
(3) 調達方法　借入
(4) 導入予定時期　平成26年度３月以降
(5) 調達に必要とされる基本的な要求要件
A 情報システムは、富山大学の学術研究及び教育活動を安定的に支援できること。
B ネットワーク及びサーバシステムは、現行のＬＡＮ及びインターネットに接続できること。また、インターネット利用のためのサーバ群（メール、WWW、ＤＮＳ、認証等）を有すること。これらのサーバの一部は､利用形態の変化に対応可能なように､クラウド的運用が可能で、十分なディスク容量を備えること。
C 教育用システムは、十分な数のパーソナルコンピュータ群（ＰＣ群）とその周辺機器から構成されていること。
D システムに関する利用記録の収集と蓄積及びその統計処理が容易に実現されること。
E 運用管理面においては、十分な省力化、自動化が達成されていること。また、十分なセキュリティ対策が講じられていること。情報システムの定期的メンテナンスと毎月の報告はもとより、システム更新や障害時に迅速かつ的確な対応が保証される保守・サービス体制が整っていること。
F システムの省エネルギー化、省スペース化、低騒音を考慮すること。
２　資料及びコメントの提供方法　上記１(2)の物品に関する一般的な参考資料及び同(5)の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
(1) 資料等の提供期限　平成26年２月20日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
(2) 提供先　〒930―8555 富山市五福3190　国立大学法人富山大学財務部経理グループ契約チーム　北角　政信　電話076―445―6055
３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
(1) 交付期間　平成26年１月16日から平成26年２月20日まで。
(2) 交付場所　上記２(2)に同じ。
４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
(1) 開催日時　平成26年１月24日11時00分
(2) 開催場所　国立大学法人富山大学事務局大会議室
５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
６　Summary
(1) Classification of the products to be procured : 14
(2) Nature and quantity of the products to be rent : Information System for Computing and Network services 1 Set
(3) Type of the procurement : Rent
(4) Basic requirements of the procurement :
A The information system should stably support research and education in University of Toyama.
B The network and server system should be connected to the existing LAN and the Internet. And it should have servers (Mail, WWW, DNS, Authentication, etc.) to use the Internet. A part of server should be able to be used as a private cloud.
C The education computing system should consist of sufficient number of personal computers and peripheral equipment.
D The systems should be able to collect and store necessary log of the system and the network and to analyze them easily.
E The administration of the system should be automated sufficiently. The system should provide for sufficient security. The maintenance and technical support should include not only regular maintenance and monthly report but also quick and appropriate correspondence in the case of the system improvement or various kinds of troubles.
F The system should save energy and space, and should not be noisy.
(5) Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 20, February, 2014
(6) Contact point for the notice : Masanobu Kitakaku, Accounting Group, Financial Affairs Division, University of Toyama, 3190 Gofuku Toyama-shi 930―8555 Japan, TEL 076―445―6055

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成 26 年 1 月 16 日
国立大学法人三重大学長　内田　淳正
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　24
○第 14 号
１　調達内容
(1) 品目分類番号　22、31
(2) 導入計画物品及び数量　眼科疾患診断治療システム　一式
(3) 調達方法　購入等
(4) 導入予定時期　平成26年度10月以降
(5) 調達に必要とされる基本的な要求要件
A 眼科疾患診断治療システムは視野計、マイクロペリメトリー、眼底カメラ、角膜内皮撮影解析装置、レフケラトメーター、大型弱視鏡、アコモドメーター､視力検査表、レンズセット、グレアテスト装置、超音波断層装置、眼圧計、イリスコーダーを有すること。
B 眼科疾患診断治療システムは、常に診療を行うことが維持可能な保守体制を有すること。
C システムは患者単位毎に医療提供原価を算出するのに充分な情報が取得でき、新医療情報システムにＨＬ７　Ｖ．2.4（ＸＭＬ形式）以上の標準的な情報交換プロトコルで転送できること。
D 三重大学医学部附属病院内ネットワークシステムは基幹ネットワークとして10ギガビットイーサネット方式（光ファイバー）による超高速ＬＡＮであり、支線ネットワークに接続される電子カルテ端末等は１ギガビットイーサネット方式のＬＡＮケーブルで接続されている。提案しようとする設備物品はこのことに充分配慮すること。